7月22日(月) ／ 参加者175名

～令和６年度　会員大会～

「勝ち」にこだわる闘争心　講師：松本　薫　氏

第一部では、ベネシード柔道部OGでロンドンオリンピック2012 柔道女子金メダリストの松本 薫 氏が、「『勝ち』にこだわる闘争心」と題し講演。松本氏はこれまでの柔道人生における様々な失敗や挫折、そして世界一を目指して、自分に足りないものは何かを追求していく姿勢、毎日繰り返してきた鍛錬と勝つための心得などについて熱く語りました。

第二部の交流会では福田会頭の開会挨拶、来賓の花角新潟県知事、中原新潟市長からの祝辞に続いて、古町芸妓連の踊りも披露されました。

講演する松本薫氏

〈福田会頭挨拶要旨〉

・新潟地域の明るさという面では、念願であった地域航空会社のトキエアが丘珠、仙台に就航し、さらに、今月の12日からはデイリー運航になっている。
・「佐渡島の金山」の世界遺産登録も含めて、今後も県や市などと連携を図り、観光振興等による交流人口の拡大に力を入れていきたい。
・新潟商工会議所では、会員をはじめとする事業所の経営力向上に向けた伴走型支援を基本とし、地域経済の発展に貢献できるよう全力で取り組んでいくので、今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願いしたい。

8月2日(金)

萬代橋にて

新潟まつり開幕に向けて～ふれ太鼓～

新潟まつりの開催を市民に知らせる「ふれ太鼓」が今年も開催の一週間前に行われました。トラックに乗った新潟万代太鼓飛龍會による演奏とともに万代や古町など約19㎞を巡回しました。

出発地点の朱鷺メッセでは開会式が行われ、新潟まつり副実行委員長の廣田副会頭が激励の挨拶を行いました。また、萬代橋ではトラックから下り、練り歩きながらの演奏で祭りへのムードを盛り上げました。

※８／９～11に行われた新潟まつりについては９月号「会議所の動き」で紹介いたします。

6月20日(木) ／ 参加者17名

視察先の写真

日本銀行新潟支店と日本海沿岸東北自動車道（日沿道）建設現場を視察

工業部会（小田嶋壽信部会長）

工業部会では、日本銀行新潟支店及び日本海沿岸東北自動車道国道７号朝日温海道路トンネルの工事現場（村上市）を見学しました。

日本銀行では、渋沢栄一の肖像も使用される発行前の新紙幣の見本や一億円の模擬券等の見学、中央銀行としての機能や役割について説明を受けました。朝日温海道路建設現場では、工事の内容等について説明を受けた後建設現場を見学しました。日沿道は青森県までの全長322kmの自動車専用道路で、全線開通が待たれています。

視察後には、扇屋旅館（村上市）にて懇親会を行い部会員の親交を深めました。

6月25日(火) ／ 参加者33名

セミナーの様子

採用力強化セミナー ～若手を中心とした人材を確保するために～

（株）広報しえん 代表取締役 西嶋 弘重 氏、研修事業部 長谷川 慎一 氏による採用力強化セミナーを開催しました。

最初に、「今どきの学生、若手社員とは…」というテーマで特徴や価値観の変化を確認しました。

次に、若者の就職活動の動向と各採用ツールの特徴を学びました。事例紹介では、新潟県内で実際に行われた採用の工夫と結果が紹介されました。

受講者からは、「採用資料を作り直す必要性を感じた」、「採用効果が出ている事例企業の情報が聞けてよかった」などの声が聞かれました。

7月2日(火) ／ 参加者20名

ドクターヘリ見学の様子

新潟大学医学部と新潟大学医歯学総合病院を見学

教育福祉医療部会（渡邉毅部会長）

教育福祉医療部会では、県内視察見学会を開催し、新潟大学医学部と新潟大学医歯学総合病院を見学しました。

医学部では、奥田 修二郎 教授による「情報科学を駆使する医療の最前線」と題した講演のほか、３名の教授・特任教授の方からシミュレーターやVRを用いた教育、地域医療実習について説明を受けました。

付属病院では、冨田 善彦 病院長の案内により、ドクターヘリや救急外来、ICUなど病院内及び、ドナルド・マクドナルド・ハウス（小児患者とその家族が利用できる滞在施設）を見学しました。

7月8日(月) ／ 参加者51名

納涼大会の様子

商工クラブ納涼大会を開催

商工クラブ（理事長：南波秀憲副会頭）

新潟商工会議所会員の親睦団体である商工クラブは、市内ホテルにて理事会・総会合同会議を開催しました。

会議では協議事項の令和５年度の事業報告・決算と令和６年度事業計画・予算について諮り、いずれも承認されました。その後、第59回納涼大会を開催し、参加者は食事や恒例の抽選会を楽しみながら親睦を深めました。

商工クラブは当所の会員の方であれば、どなたでもご入会いただけます。この機会に是非ご入会ください。詳細は総務課（290-4204）まで。

7月10日(水) ／ 出席者14名

開会の挨拶をする若山委員長

今年度活動方針等について意見交換
パワーアップ5000推進委員会（若山良夫委員長）

パワーアップ5000推進委員会では会員組織の拡大をテーマに令和６年度第１回目の委員会を開催しました。開会にあたり、若山委員長より「昨年度は最終的に242社の入会があり、19年連続での会員数純増と入会200社以上を達成した。この19年間、着実に右肩上がりで進んでいるが、加入促進を行う一方で、これからは退会防止の取組も大事な要素と考えている」と挨拶がありました。

委員会では今年度の活動方針などについて意見交換が行われました。

7月16日(火) ／ 参加者16名

食事と交流を楽しむ様子

女性会「話咲（はなさく）ランチ会」を開催
～ランチを楽しみながら交流～
女性会（佐野由香利会長）

女性会では食事をしながら会員同士の交流を深めることを目的に「話咲ランチ会」を開催。初回は西堀にある月に一度限定の「Vegetable cafe」にて実施し、参加者は季節の野菜をたっぷり使ったランチや暑い季節にぴったりのアイスティーを堪能しながら、話に花を咲かせ、和気あいあいと交流を楽しみました。

女性会では新会員を募集しています。女性経営者・役員の皆様からご加入いただいております。是非新たなネットワークづくりにご参加ください。詳細は会員サービス課（290-4209）まで。

7月10日(水) ／ 出席者６名

勝見氏による説明の様子

第６回委員会を開催
新潟活性化委員会（長谷川克弥委員長）

新潟大学 社会連携推進機構 地域協働部門 准教授・社会インパクトマネージャー 勝見 一生 氏を講師に迎え、「産官学の協働による“おいしさ”を柱とした地域創生」と題し、説明を受けました。

新潟の食の魅力や現状と課題のほか、自治体・産業界・大学の連携による科学技術を活用した地域産業創生の取組や海外の先進事例について学びました。

また、新潟大学の将来ビジョンや新潟地域の方と実現したい夢、今後の展望などについても解説がありました。

ご紹介ください！おひとり一社

会員の皆様と共に地域経済の発展を！

お取引先、関連会社などでご入会いただいていない事業所がございましたら、是非、ご紹介くださいますようお願いいたします。ご紹介いただいた事業所が加入した場合、新潟市・佐渡市共通商品券を贈呈いたします。
※ご紹介元は会員の方に限らせていただきます。

会員紹介のご連絡はこちらから